### (別紙様式2)

# 令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名 : 長崎県

農業委員会名: 西海市農業委員会

# Ⅰ 農業委員会の状況令和2年 3月31日現在)

## 1 農業の概要

単位:ha

						<u> </u>
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
			自地州	倒图地	1人中川	
耕地面積	678	1,530				2,210
経営耕地面積	309	837		454		1,146
遊休農地面積	190	387	362	25		577
農地台帳面積	1,468	4,148				5,616

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	1,647
自給	的農家数	684
販売	農家数	963
	主業農家数	309
	準主業農家数	207
	副業的農家数	447

<del>*</del>	農林業センサスに基づいて記入

		農業者数(人)
農	業就業者数	1,660
	女性	773
	40代以下	72

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	250
基本構想水準到達者	17
認定新規就農者	12
農業参入法人	2
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

# 2 農業委員会の現在の体制

任期満了年月日 R 2年 7月 19日

		農業勢	5員
		定数	実数
農業	委員数	19	18
	認定農業者		11
	認定農業者に準ずる者		
	女性		0
	40代以下		
	中立委員		2

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	30	30	15

\*現在の体制を記載することとし、新・旧いずれかの記載事項は削除

# Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

## 1 現状及び課題

現	뀨	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	-1八 =3月現在)	2,210ha	740ha	33.48%
課		農業従事者の高齢化、兼業付増加等が農地の利用集積を		]にある。また、遊休農地の

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和元年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
104ha	74.4ha	20.4ha	71.54%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・随時、農林課及び市農業振興公社と連携し、貸手借手の情報の収集及び提供を行うとともに、認定農業者等規模拡大農家への利用集積を図る。 ・年間を通して中間管理事業制度、農業経営基盤強化促進法による利用権設定制度の周知を図る。 ・遊休農地に対する指導時に利用集積に向けた斡旋を推進する。
	中間管理事業の推進チーム会で年7回の活動に参加し、毎月の総会時での中間管理事業の推進や、年1回の勉強会など実施した。担い手不足や荒廃農地の増加、条件が整わない急傾斜地等が多く実績に結びつかない。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対す	農林課、市農業公社との連携がとれ、情報の共有化ができた。制度の周知等についても毎月の総会等で農業委員会内で周知を図り、地区での会合等での農業委員及び農地利用最適化推進委員による周知もあり個別の相談等も増えている。
活動に対す	担い手不足や急傾斜等が多く集積に結びつく農地が少なく、苦慮するが、守るべき農地を明確化するなどして集積に結びつく農地について精査する活動も今後は必要である。

# Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

		28年度新規参入者数	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数
新規参入の状況		3 経営体	4 経営体	2 経営体
		28年度新規参入者 が取得した農地面積	29年度新規参入者 が取得した農地面積	30年度新規参入者 が取得した農地面積
		2.07 ha	1.90 ha	3.68 ha
課	蝢	新規就農者にとって大きな 多いため十分な情報提供		いて、条件が揃わない農地が

<sup>※1</sup> 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

# 2 令和元年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
2経営体	1経営体	50%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
1ha	0 ha	0%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

# 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・随時、新規就農者へ情報提供ができるよう農地の情報収集を行う。 ・随時、市農林課、JA等関係機関の連携を図り、新規就農者の参入を促す。
活動実績	・随時、県央振興局、市農林課、JA等関係機関の連携を図り、新規就農者の情報収集を行った。(新規参集が畜産業のため農地参入実績面積が発生しなかった)

<sup>※</sup> 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	高齢化や新規就農に見合う条件の良い農地が少ないため目標の設定は難しいが、 達成できるような設定を行い、新規就農者の確保に協力していきたい。
活動に対する評価	関係機関と連携し新規就農者の確保ができた。今後も情報提供等により、また農業委員及び農地利用最適化推進委員との連携をはかり新規就農に繋がるよう協力していく。

<sup>※2</sup> 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

# Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

#### 1 現状及び課題

ſ	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
		3月現在)	2,190ha	457ha	20.87%
Ī	課題		農業従事者の高齢化、担い	手不足による遊休農地化が進	進んでいる。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

## 2 令和元年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)		
134ha	42.8ha	31.94%		

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

## 3 2の目標の達成に向けた活動

<u>პ</u>	2の日標の達成に同りた活動 2000年 200								
	措置の内容	調査員	数(実数)	調査実施	時期	調査結果取り	まとめ時期		
			49人	6月~8	月	9月~	10月		
活動計	農地の利用状況 調査	調査方法	•農業委員及で	開査区域とする。 び農地利用最適化 筆ごとに現地確認		抗空写真を基に、	各地区の		
画	農地の利用意向 調査	調査実施時	周查実施時期:11月~12月						
	その他の活動								
	農地の利用状況	調査員	数(実数)	調査実施	時期	調査結果取り	まとめ時期		
	調査		49人	5月~8	月	9月~	12月		
活	農地の利用意向	調査実施	時期 11月	調査結果取りる	まとめ時期	1月~	·3月		
動		第32条第	51項第1号	第32条第15	頁第2号	第33	条		
実績	調査	調査数:	291筆	調査数:	0筆	調査数:	0筆		
利		調査面積:	26.8ha	調査面積:	Oha	調査面積:	Oha		
	その他の活動								

# 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を上回ることはできなかったが、引き続き関係機関と連携し、また守るべき農地の明確化を行い解消に向けた活動を行っていく。
	農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールを引き続き実施し、守るべき農地、解消・集積を行う農地を明確にしていく。

# V 違反転用への適正な対応

# 1 現状及び課題

現	 状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和2年3月現在)		2, 190ha	Oha
課		未然防止のための周知活動や違反転り う必要がある。	用の早期発見のため、継続した監視活動を行

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

# 2 令和元年度実績

実 績①	増減(B-①)
0. 00ha	0. 00ha

- | | ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	利用状況調査の結果を基に、適正な農地利用について指導を行う。
活動実績	通年でのホームページ等でのお知らせや総会等での説明を行い、是正に係る取り組みを行い、利用状況調査時に発見した案件について、適切な指導を行う。
活動に対する評価	引き続き、総会時での説明や利用状況調査時や通常の農地パトロールでの把握を行い、解消に向け事務を進めている案件もあり、個別に対応を行っていく必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

# VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 29件、うち許可 29件及び不許可 0件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の	確認	実施状況		申請書類を基に内容の確認を行い、地元の農業委員及び農地利用最適化推 進委員並びに事務局担当による現地確認、申請者への聞き取りを行っている。				
4 7 (M) (M)	PEPO.	是正措置		_				
総会等での	束議	実施状況		事務局担当による申請内容の説明と地元農業委員による補足説明を行い、許 「基準を満たしているか、審議を行っている。				
心云寺(の)	<b>留</b> 哦	是正措置		_				
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説 明した件数 29件					
申請者への審認の通知	議結果	天加西小八九	不許可処分の理由の詳細を説明した件数			0件		
		是正措置		_				
	小小主	実施状況	議事録に記載しオ	「ームページで公表してい	る。			
審議結果等の公表		是正措置		_				
実		施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期	間(平均)	20日	
処理期間	 是	正措置		_				

# 2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 24件)

点検項目			具体的な内容				
事実関係の確認		実施状況		事務局担当にて申請書類の確認を行い、申請地の確認を農業委員及び農地 利用最適化推進委員ならびに事務局担当で行っている。			委員及び農地
<b>事</b> 天闲床(7)	7年中心	是正措置	_				
総会等での	<b>灾</b> 議	実施状況	事務局担当による 可基準を満たして			と業委員による補足記 な。	说明を行い、許
心云子(0)	1111 时交	是正措置			_		
· 家議社里笙(	り小夫	実施状況	議事録に記載しホ	ームページで公え	長してい	る。	
審議結果等の公表		是正措置			_		
		施状況	標準処理期間	申請書受理から	20日	処理期間(平均)	20日
処理期間	 是	正措置			_		

# 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況				
農地所有適格法人からの報告について	管	内の	11法人		
		うち報告書提出農地所有適格法人数			10法人
		うせ	ら報告書の督促を行った	1法人	
			うち督促後に報告書を携	0法人	
			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		1法人
			提出しなかった理由	親会社の破産による状況整理を行っており、法 人は今後も継続したい意向であるが整理がつ いていないためとの報告があっている。	
			対応方針	耕作を行っていた農地は他法人 行い、耕作を行っている。再度、 第、報告についての催促を行う。	連絡がつき次
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数				
			対応状況		

# 4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容			
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 938件	公表時期 令和 元年 7月		
		情報の提供方法:市ホームページに掲載			
	是正措置	_			
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 1,824件	取りまとめ時期 令和 2年 3月		
		情報の提供方法:ホームページに掲載する議事録、各種調査、統計等による公表			
	是正措置	_			
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 5,670 ha			
		データ更新:農地法許可事項、利用権設定、配分計画、相続等の届出により随時更新を行っている。			
		公表:農地ナビを利用し、公表			
	是正措置	_			

# ※その他の事務

上記IIからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

# Ⅷ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	特になし 〈対処内容〉			
		〈要望·意見〉 特になし			
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈対処内容〉			
	※ Ⅱ~Ⅵの事務について、活動を	を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載			
<ul><li>▼ 事務の実施状況の公表等</li><li>1 総会等の議事録の公表</li><li>★ その他の方法で公表している</li></ul>					
2	農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出			
	意見の提出件数	1 件			
	提出先及び提出した N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	担い手への農地利用集積・集約化 I農地流動化を促進するための基盤判整備の推進 I遊休農地の発生防止と解消に関する施策の実施 I新規参入等に関する支援等 「女性農業者等の確保・育成 I有害鳥獣対策の充実強化 I農産物のブランド化戦略 II人員体制の確保と強化について			
g	活動計画の点検・評価の公表	長 その他の方法で公表している			